

<p><b>奈良市</b></p> <p><b>手をつなぐ親の会だより</b></p>	NO 381	令和2年12月2日(水)	
	発行	奈良市手をつなぐ親の会	
	会長	小西 英玄	
	所在地	〒631-0801 奈良市左京5-3-1 奈良市総合福祉センター内	
	Tel 0742-71-0770	<a href="http://naraoyanokai.info/">http://naraoyanokai.info/</a>	

いつも寄り添っていたいという気持ち・・・✉️



会長、小西英玄の一言。

「子どもたちの誕生日にバースデーカードをプレゼントしたい」

何時までも子どもたちといっしょに過ごしたいという気持ちは親であればみんな持っていると思います。でも……。順番からいくと親は子どもたちより早く天国に召され、子どもたちの誕生日も一緒にお祝いできなくなります。

でも……。でもね。

親に代わってお祝いしてくれる人が居てくれると思うと何だか嬉しくなりませんか♡

誰が？誰が作るの？誰が発送するの？課題がいっぱいありました。

でも……。会長の子どものことを我が子のように思いやる気持ちに心が動きました。

長いこと、いろんなことにぶつかりながら子育てをしてきたお母ちゃんの気持ちに寄り添っている姿にぬくもりを感じました。

プロではないので、そんなに凄いものは作れません。

誕生日当日に、届かないこともあるかもしれません。

子どもたちの中には、興味を示さない人もいます。

そんな時は、どうぞ傍にいらっしゃる方がハッピーバースデーの歌でも歌いながら盛り上げて下さると救われます(^\_^)

気持ちだけは、いっぱい いっぱい 詰め込んでいます(^\_^)-☆

そして、奈良市手をつなぐ親の会が、いつも寄り添っていたいと思っていることを感じてほっこりしていただけたら、嬉しいです♡

最後になってしまいましたが、カード作りを手伝ってくださっている方、材料費をカンパして下さっている方、365 日子どもたちの手元にちゃんと届きますようにと、ポストに手を合わせるような気持ちで投函して下さっている方のご協力のもと、お届けしています♡

## 奈良市の新型コロナウイルス感染症への対応について

奈良県が新型コロナウイルス対応に補正予算化されたことについては、10月の「親の会だより」でお伝えしました。今回、それに基づき「奈良市」より広報がありました。

障害者支援事業所にメールで配布され、利用者への伝達依頼です。すでに事業所を通じて配布された方もありますが、事業所間での周知方法が異なることが分かりました。

○下記記載内容をすべて配布された事業所。

○「障害のある方と同居のご家族のみなさまへ」のみの配布の事業所。

○就労など事業所を利用していない方には届いていません。

○特別支援学校、特別支援学級（学齢期）の方にも事業所を利用されていない方には届いていないと思われる。

この支援の目的は「在宅の障害のある方が新型コロナウイルスに感染したために入院する場合や、養護者が入院したために障害のある方がそれまでに関わりのなかった短期入所等のサービスを利用する場合、入院先や受入サービス事業所等で、本人の障害特性を理解し、支援を行えるようにするためのものです。

1) 「ご家族（または支援者）と同居されている障害のある方は、感染の疑いがあるため、同時に検査を受けること（同時検査）ができます。」

2) 「事前シートは、障害のある方自身や保護者が新型コロナウイルスに感染したことを想定して予め事前にシートをご用意いただき、入院時やそれまでに関わりのなかった事業所を利用する際に提出していただくものです」

今回の支援内容には、保護者が陽性で入院されたケース。我が子が入所施設、ショートステイを利用できない場合、自宅へのヘルパー派遣が可能。ヘルパーの方が自宅での宿泊支援も視野に入っています。これに対して、給付費の対象とする奈良県の見解で各市町村にも降りています。但し、コロナでの対応で平時での対応ではありません。

3) 「事前シートにご記入いただく方は、相談支援専門員や養護者を想定しています。相談支援専門員が通常作成しているアセスメントシート等で代用できるものがあれば、それを利用していただいても差し支えありません。」

この内容から、施設として情報があるため、事前シートを配布していない処もあります。

施設と保護者では視点が異なることがあります。まして生活面での内容は保護者の方が一番理解されていると思います。今一度、施設、事業所に確認をしてみてください。

最後は、サービス等利用計画に関わった、相談支援専門員が調整する事になります。

下記書類を、親の会会員の皆様に配布させていただきます。

また奈良市のホームページにも掲載されていますので、ダウンロードしてお使いください。

「奈良市障がい福祉課」で検索すると出てきます。また、ホームページでは、「事前準備シート」のエクセル版が掲載されていますので、パソコンによる入力が可能です。

配布書類 および ファイル

「障害のある方と同居のご家族のみなさまへ（同時PCR検査）」

「事前準備シート（「者」または「児」）（pdf および excel）」

「事前準備シート（記入例）」

いざという場合のため、「事前シート」を記入しておいてください。

第3波のコロナが始まろうとしています。

当初は、マスク、アルコール不足でしたが、これだけ私たちが意識を持ってコロナ対策をしても現状は悪化状態です。むしろ、「経済感染」と言っても過言ではありません。

この事業、「親が感染したら、障がいを持つ我が子たちどうするの」から始まった支援です。

私たちで、この支援システムを育てましょう。もしもの時の支援であって、感染しない事が一番です。

そして、「ピンチがチャンス」このピンチは社会全体のピンチです。奈良市民がコロナ対応で一つにまとまる良い機会です。これが、地域福祉かもしれません。